

住居侵入を防ぐ、防犯ポイントとCP製品はこれだ!!

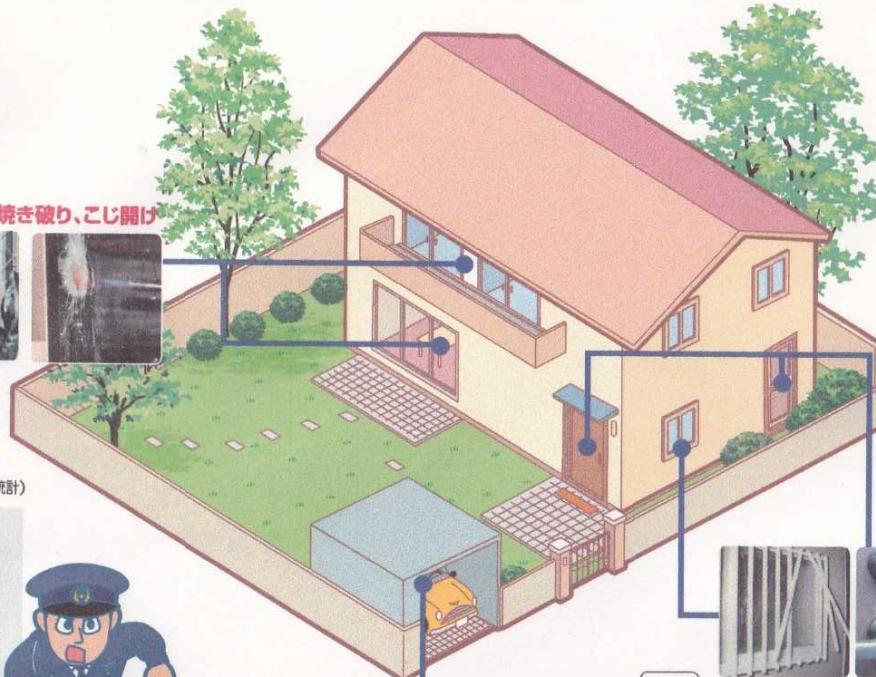
窓からの侵入

約 55%

窓まわりからの侵入は約55%、窃盗侵入口のワースト1です。ガラス破り、サッシ、シャッターのこじ開けなどによる侵入が発生しています。網入りガラスや錠まわりのみのフィルム貼りでは、侵入窃盗は防げません。まずは、ご自宅の窓まわりをチェックしてみましょう。(令和4年警察庁統計)



侵入手口
ガラス破り、焼き破り、こじ開け



玄関・勝手口
からの侵入

約 35%

玄関および勝手口などからの侵入は約35%、窃盗侵入口のワースト2です。ピッキング、錠壊し、サムターン廻し等の手口はもちろんのこと、ドア本体のこじ開けや戸板破りなどの手口も発生しています。錠、サムターンと一緒に、ドアの防犯性についてもチェックしましょう。(令和4年警察庁統計)

玄関・勝手口・面格子

侵入手口
ピッキング、錠壊し、こじ開け



防犯フィルム

防犯
フィルム
(350μm以上)

板ガラス
(5mm以上)

既存の窓ガラス(住宅、商業施設等)への
防犯対策に最適(安価、短時間施工)。
CPマーク貼付には、工業会ホームページ
掲載の防犯フィルムを国家検定合格者が
施工し、補助錠の取り付け
が必須条件となります。



日本ウインドウ・フィルム工業会

《防犯ガラス》

中間膜
(約0.76ミリ以上)

板ガラス

《防犯合わせ複層ガラス》

防犯ガラス

空気層

スペーサー

*中間膜厚み約1.52ミリ以上は、暴風による瓦礫片の衝突貫通防止にも効果あり

防犯ガラスは、2枚の板ガラスの間に厚さ約0.76ミリ以上の柔軟で強靭な特殊中間膜をはさんで、熱と圧力を接着したものです。中間膜が厚くなるほど、防犯効果は高まります。防犯ガラスを使った複層ガラスは、中空層の断熱効果で省エネや結露防止が期待できます。

一般社団法人 板硝子協会

ガレージ・
窓シャッター

侵入手口 こじ破り、こじ開け



シャッターの錠に対する
ピッキング、錠壊し、サムターン廻しや、シャッター本体、シャッター用スイッチボックスのこじ開けや戸板破りなどの手口が発生しています。シャッターの防犯性について、チェックしましょう。



《オーバーヘッドドア》



《軽量電動シャッター》



《窓シャッター》



《錠(ロック)》



電気錠



面付錠



《サムターン》



*錠ケースが扉に取り込まれる錠

*扉の表面に取付ける錠